
保健看護実習C（老年）

服部	園美	教授
丸岡	朋子	講師
森下	美佳	助教

3年次後期～4年次前期・必修**3単位・135時間**

【概要・目的】

本科目は、高齢者の加齢による身体的、精神的、心理的、社会的な特徴を理解し、健康問題や保健上のニーズについて学修する。さらに、高齢者の健康・生活について幅広く理解し、高齢者を支える看護の実践を身につける。

【到達目標】

- 1) 高齢者の加齢による身体的、精神的、心理的、社会的な特徴を理解し、健康問題や保健上のニーズを見極めることができる。
 - 2) 高齢者が利用する在宅や施設サービスの役割や機能を理解し、高齢者が日常生活を自立するための援助について実践できる。
 - 3) 家庭や地域社会における高齢者の生活と健康問題を理解し、生活を支える援助について学ぶ。
 - 4) 高齢者に必要な看護を計画し、実施・評価することができる。
 - 5) 高齢者を取り巻く看護・医療・保健・福祉の制度や資源について理解し、他職種と連携した看護の役割、活動について支援できる。
 - 6) 高齢者に対し、尊厳のある姿勢や態度を身につけ、看護者としての役割を実践できる。
-

【実習内容】

- 1) 実習期間：3週間
 - 2) 実習場所：和歌山県立医科大学附属病院 8階西病棟
高齢者施設（介護老人保健施設、認知症高齢者グループホームなど）
-

【実習評価】

実習目標達成度（60%）、実習への参加態度（20%）、提出物（20%）で総合評価する